

シリーズ「ビジネスと人権」

企業に求められる人権配慮 ～ダイバーシティの視点から～

職場で互いの違いを尊重し、それぞれの強みを活かし合うことを難しくしている背景には、“マジョリティの無意識の前提”が潜んでいるかもしれません。

こうした前提に気づき、見直すことで、組織にある偏りを理解し、公平で安心できる職場づくりに繋げることができます。

本セミナーでは、ダイバーシティや人権教育の専門家である栗本敦子先生をお迎えし、参加型ワークショップを通じて、企業に求められる人権配慮について考察いたします。

ご関心のある企業の皆さん、ぜひご参加ください！



開催日 令和8年2月26日(木)

※申込締切日 2月20日(金) 17時00分

時間 14:00～16:00

講師 Facilitator's LABO〈えふらぼ〉
栗本 敦子 (くりもと あつこ)

場所 マイドームおおさか 8階 第3会議室

定員 40名

参加
無料

主な講演内容

無意識の前提
(アンコンシャス・バイアス)

マジョリティの特権
について

職場で起こりうる
人権課題

公平な職場づくり
に向けて



講師略歴

栗本 敦子 氏

フリーランスのワークショップ（参加型学習）のファシリテーターとして活動。

行政・企業・各種法人の人権研修・ハラスメント研修、市民対象の講座などの講師、高校・高等工業専門学校・短大・大学で、ジェンダー・ダイバーシティ・人権関連科目の非常勤講師をつとめる。

大阪府府民文化部人権室（人権局）発行の『人権学習シリーズ』

vol. 4～10の教材作成委員。

尼崎市人権文化いきづくまちづくり審議会委員。

共著『これからの社会を生きていくための人権リテラシー』（北樹出版、2023年）

□ お申込み方法

個人情報の取扱いに関して以下の利用目的をご確認の上、お申込みください。

■以下のフォームより、必要項目をご入力の上、送信ください。



<https://lgpos.task-asp.net/cu/270008/ea/residents/procedures/apply/d201c884-ff93-46ce-b172-3c8f88d85710/start>

※本申込に記載された個人情報は、本セミナーの運営の他、主催者からのご案内に利用させていただきます。お申し込みをいただいた時点で、本事項に同意いただいたものとして取り扱わせていただきますので、ご了承のほどお願い申し上げます。

● 大阪府ホームページ

https://www.pref.osaka.lg.jp/o110030/keizaikoryu/business_seminar.html

① お問合わせ

大阪府商工労働部国際ビジネス・スタートアップ支援課 グローバルビジネスグループ

担当：疋田（ひきた）・棗（なつめ）

TEL **06-6210-9502** (月～金 9:00～17:30)